



平成21年3月期 第1四半期決算短信

平成20年 7月28日

上場会社名 株式会社ユアテック

上場取引所 東証一部

コード番号 1934

URL <http://www.yurtec.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 熊谷 満

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経理部長 (氏名) 名取 樹夫

TEL (022) 296 - 2111

四半期報告書提出予定日 平成20年8月13日

(百万円未満切捨て)

1. 平成21年3月期第1四半期の連結業績 (平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
21年3月期第1四半期	32,879 (-)	795 (-)	652 (-)	174 (-)
20年3月期第1四半期	25,839 (10.0)	2,545 (-)	2,442 (-)	1,354 (-)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
21年3月期第1四半期	2 18	-
20年3月期第1四半期	16 95	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	160,635	84,791	52.5	1,056 76
20年3月期	168,941	85,292	50.2	1,062 86

(参考) 自己資本 21年3月期第1四半期 84,382百万円 20年3月期 84,884百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1株当たり配当金				
	第1 四半期末	第2 四半期末	第3 四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
20年3月期	-	5 00	-	5 00	10 00
21年3月期	-	-	-	-	10 00
21年3月期 (予想)	-	5 00	-	5 00	-

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 : 無

3. 平成21年3月期の連結業績予想 (平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期連結累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
第2四半期連結累計期間	88,000 (-)	600 (-)	900 (-)	300 (-)	3 76
通期	190,000 (8.2)	4,600 (12.6)	5,400 (11.8)	2,800 (3.1)	35 06

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 : 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更に記載されるもの)

会計基準等の改正に伴う変更 : 有

以外の変更 : 有

(注) 詳細は、3ページ【定性的情報・財務諸表等】4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	21年3月期第1四半期	81,224,462株	20年3月期	81,224,462株
期末自己株式数	21年3月期第1四半期	1,374,359株	20年3月期	1,360,043株
期中平均株式数(四半期連結累計期間)	21年3月期第1四半期	1,366,618株	20年3月期第1四半期	1,317,686株

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。
- ・本資料に記載した予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期におけるわが国経済は、原油高騰に伴う原材料価格上昇の影響を受け、企業収益は減少し、雇用情勢は厳しさが残るなど、景気後退懸念が高まる展開となりました。

建設業界においては、企業の業況判断が慎重さを増し、民間設備投資計画が減少傾向にある中、建設投資全体は横ばいでの推移となりましたが、公共工事の低調や銅などの原材料価格の高騰により、受注・価格競争は依然厳しい状況が続いております。

このような経営環境の下、当社グループは「市場競争力の強化」と「企業信頼度の向上」を最重要課題と位置付け、開発営業や地域密着営業等の推進による有利受注獲得やさらなる施工品質の向上に向けた取り組みを強化しております。

当社グループの業績には季節の変動があり、売上高は、通常の営業の形態として第2四半期及び第4四半期に完成する工事の割合が大きくなるのに対し、人件費その他の固定費が恒常的に発生することから、第1四半期の売上高に対する費用負担が大きくなる傾向にあります。

その結果、当第1四半期の売上高は328億7千9百万円、営業損失7億9千5百万円、経常損失6億5千2百万円、四半期純損失は1億7千4百万円となりました。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

第1四半期末における資産合計は1,606億3千5百万円となり、前連結会計年度末に比べ83億6百万円減少しました。これは、完成工事未収入金等の売掛債権の回収などによるものであります。

負債合計は758億4千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ78億5百万円減少しました。これは、工事未払金等の支払債務の減少などによるものであります。

純資産合計は847億9千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億円減少しました。これは、利益剰余金の減少などによるものであります。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

業績予想については、平成20年4月25日公表値と同額を予想しております。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

法人税等並びに繰延税金資産及び繰延税金負債の算定方法

法人税等の計上については、見積実効税率を用いた方法によっております。

繰延税金資産の回収可能性の判断については、前連結会計年度において使用した将来の業績予測やタックス・プランニングを利用する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準委員会 平成19年3月14日 企業会計基準適用指針第14号)を当第1四半期連結会計期間から適用しております。また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

リース取引に関する会計基準の適用

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、従来、賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっておりましたが、「リース取引に関する会計基準」(企業会計審議会第一部会 平成5年6月17日、企業会計基準委員会 平成19年3月30日改正 企業会計基準第13号)及び「リース取引に関する会計基準の適用指針」(日本公認会計士協会会計制度委員会 平成6年1月18日、企業会計基準委員会 平成19年3月30日改正 企業会計基準適用指針第16号)が平成20年4月1日以後開始する連結会計年度に係る四半期連結財務諸表から適用することができることになったことに伴い、当第1四半期連結会計期間からこれらの会計基準等を適用し、通常の売買取引に係る会計処理によっております。

なお、この変更により損益に与える影響は軽微であります。

5. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	当第1四半期連結会計期間末 (平成20年6月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成20年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,707	17,447
受取手形・完成工事未収入金等	33,220	54,564
有価証券	8,000	2,600
未成工事支出金	18,579	12,565
その他	14,546	11,802
貸倒引当金	827	1,324
流動資産合計	90,225	97,654
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	37,633	37,427
機械・運搬具・工具器具備品	25,569	25,902
土地	18,864	18,879
その他有形固定資産	1,421	6,747
減価償却累計額	38,069	40,583
有形固定資産計	45,419	48,373
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資その他の資産	24,317	22,555
貸倒引当金	947	989
投資その他の資産計	23,369	21,565
固定資産合計	70,409	71,286
資産合計	160,635	168,941
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	28,056	37,845
短期借入金	2,360	2,320
工事損失引当金	43	33
その他	14,167	12,496
流動負債合計	44,626	52,695
固定負債		
長期借入金	5,410	5,050
退職給付引当金	22,756	22,863
役員退職慰労引当金	85	142
その他	2,964	2,898
固定負債合計	31,217	30,954
負債合計	75,844	83,649
純資産の部		
株主資本		
資本金	7,803	7,803
資本剰余金	7,815	7,815
利益剰余金	71,607	72,176
自己株式	581	572
株主資本合計	86,645	87,223
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	241	161
土地再評価差額金	2,504	2,500
評価・換算差額等合計	2,263	2,338
少数株主持分	409	407
純資産合計	84,791	85,292
負債純資産合計	160,635	168,941

(2) 四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

当第1四半期連結累計期間	
(自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日)	
売上高	32,879
売上原価	29,749
売上総利益	3,129
販売費及び一般管理費	3,925
営業損失	795
営業外収益	
受取利息	49
賃貸料	51
為替差益	59
その他	67
営業外収益計	228
営業外費用	
支払利息	1
投資有価証券評価差額損	72
持分法による投資損失	2
その他	9
営業外費用計	85
経常損失	652
特別利益	
貸倒引当金戻入額	516
特別利益計	516
特別損失	
前期損益修正損	95
その他	26
特別損失計	122
税金等調整前四半期純損失	257
法人税、住民税及び事業税	104
法人税等調整額	18
法人税等合計	86
少数株主利益	2
四半期純損失	174

当連結会計年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」（企業会計基準第12号）及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第14号）を適用しております。

また、「四半期連結財務諸表規則」に従い四半期連結財務諸表を作成しております。

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第1四半期連結会計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第1四半期連結会計期間（自 平成20年4月1日 至 平成20年6月30日）
該当事項はありません。

「参考資料」

（要約）前四半期連結損益計算書

（単位：百万円）

科 目	前第1四半期連結累計期間 （自 平成19年4月1日 至 平成19年6月30日）
	金額
売上高	25,839
売上原価	24,766
売上総利益	1,072
販売費及び一般管理費	3,617
営業損失	2,545
営業外収益	172
営業外費用	70
経常損失	2,442
特別利益	7
特別損失	30
税金等調整前四半期純損失	2,464
税金費用	1,116
少数株主利益	5
四半期純損失	1,354

(参考)個別業績の概要

1. 平成21年3月期第1四半期の個別業績(平成20年4月1日～平成20年6月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
21年3月期第1四半期	30,700 (-)	952 (-)	767 (-)	180 (-)
20年3月期第1四半期	23,763 (10.5)	2,655 (-)	2,449 (-)	1,339 (-)

	1株当たり 四半期純利益
	円 銭
21年3月期第1四半期	2 26
20年3月期第1四半期	16 77

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
21年3月期第1四半期	144,650	78,838	54.5	987 33
20年3月期	152,954	79,347	51.9	993 52

2. 平成21年3月期の個別業績予想(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

(%表示は通期は対前期、第2四半期累計期間は対前年同四半期増減率)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円 銭
第2四半期累計期間	83,000 (-)	600 (-)	1,000 (-)	500 (-)	6 26
通 期	181,000 (7.9)	4,300 (8.6)	5,100 (9.4)	2,700 (9.4)	33 81

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・参考として開示した個別業績の概要は法定開示におけるレビュー対象ではありません。
- ・当事業年度より「四半期財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第12号)及び「四半期財務諸表に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第14号)を適用しております。また、「四半期財務諸表等規則」に従い四半期財務諸表を作成しております。
- ・本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因により異なる結果となることがあります。

3. 個別業績の工事別内訳

(1) 工事別受注工事高

期別 工事別	平成20年3月期 第1四半期		平成21年3月期 第1四半期		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
屋内配線工事	19,396	37.9	15,677	33.2	3,718	19.2
配電線工事	12,463	24.4	13,207	28.0	744	6.0
送電・発電・土木建築 情報通信工事	12,001	23.5	13,204	27.9	1,203	10.0
空調衛生水道工事	7,232	14.2	5,165	10.9	2,067	28.6
合計	51,093	100	47,255	100	3,838	7.5

(2) 工事別完成工事高

期別 工事別	平成20年3月期 第1四半期		平成21年3月期 第1四半期		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
屋内配線工事	6,807	28.6	11,169	36.4	4,361	64.1
配電線工事	10,245	43.1	10,899	35.5	653	6.4
送電・発電・土木建築 情報通信工事	5,400	22.8	6,861	22.3	1,460	27.0
空調衛生水道工事	1,310	5.5	1,770	5.8	460	35.2
合計	23,763	100	30,700	100	6,936	29.2

(3) 工事別手持工事高

期別 工事別	平成20年3月期 第1四半期末		平成21年3月期 第1四半期末		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	増減率 (%)
屋内配線工事	47,215	41.5	38,313	44.4	8,901	18.9
配電線工事	12,841	11.3	13,338	15.5	497	3.9
送電・発電・土木建築 情報通信工事	39,974	35.1	23,281	27.0	16,693	41.8
空調衛生水道工事	13,734	12.1	11,285	13.1	2,449	17.8
合計	113,766	100	86,218	100	27,547	24.2